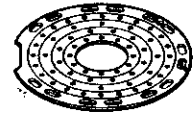
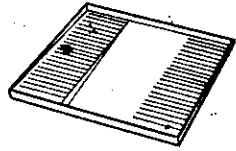
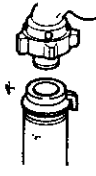
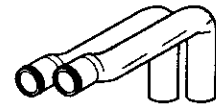
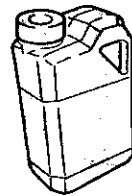
別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格には消費税は含まれておりません。(価格は平成10年1月現在)

■お洗濯キャップ
(MO-F53)
標準価格 1,200円(税別)

■洗濯機用トレー
(YT-1)
標準価格 7,000円(税別)

■付属ホースつぎて
(部品番号PF-4100-630)
● 洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。
標準価格 600円(税別)

■排水ホース(約80cm)
(部品番号KW-50K1-023)
● 排水ホースの延長に利用できます。
標準価格 800円(税別)

■糸くず取りフィルター
(部品番号NW-6S3-010)
標準価格 500円(税別)

■L形給水つぎて
(部品番号PF-4100-029)
● 給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。標準価格 390円(税別)

■直下排水L型パイプ
(HO-P5)
標準価格 1,000円(税別)

■洗濯槽クリーナー
(部品番号KW-S452-071)
● 洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。
標準価格 2,000円(税別)

● 上記標準価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

種類	全自動電気洗濯機	消費電力	355/420W (50/60Hz)
電源	100V 50Hz/60Hz共用	洗濯方式	うず巻式
標準洗濯容量	5.0kg	水道水圧	0.03〜0.8MPa (0.3〜8kgf/cm²)
標準脱水容量	5.0kg	外形寸法	幅547mm×奥行503mm ×高さ934mm
標準水量	48L (高水位)	外形寸法	幅547mm×奥行503mm ×高さ934mm
標準使用水量	129L (「標準」コース)	質量	約30kg

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　電話(　　)　-

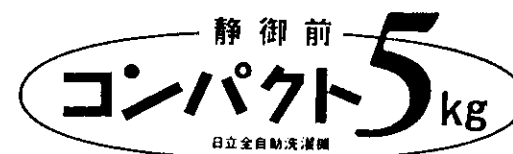
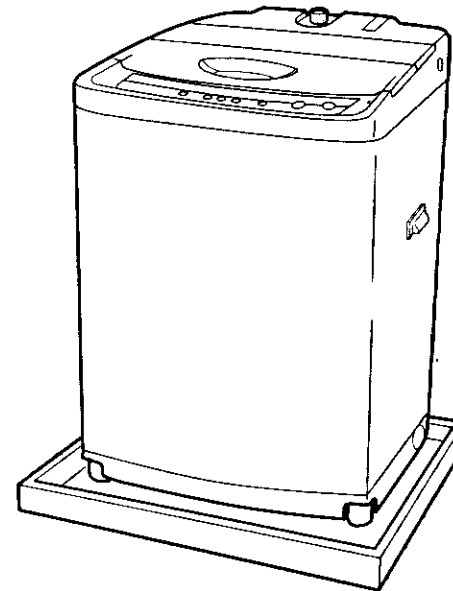
ご購入年月日　平成　　年　　月　　日

株式会社 日立製作所
〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

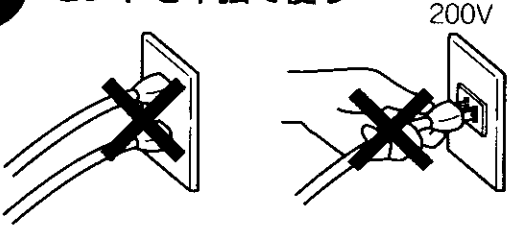
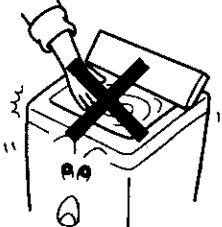
3-G6015-4
A8(HEC)

取扱説明書

HITACHI

日立 全自動 電気洗濯機 NW-5R3形

このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート・保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

もくじ

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

	△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解や修理・改造の禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

- 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う

- 火災・感電の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。

**電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない
また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない**

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

⚠ 警告

**お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない**

- 感電やけがをすることがあります。

アース線は必ず取り付ける

- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

- 感電や漏電による火災の恐れがあります。

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない

- ショート・感電の原因になります。

脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。

洗濯・脱水槽には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール、苛性ソーダなどやそれらが付着した洗濯物を絶対に入れたり近づけたりしない

- 爆発や火災の恐れがあります。

**幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない
また、洗濯機の近くに台を置くなどしない**

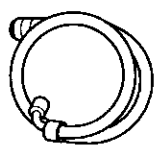
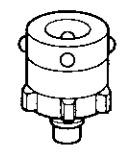
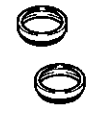
- 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく

- 火災の原因になります。

お洗濯の前に

安全上のご注意(続き)

⚠注　意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

- 感電やショートして発火することがあります。

洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

- 変形・破損によりけがをする恐れがあります。

洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しない

- プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

運転中は洗濯機の下に手足などを入れない

- 回転部があり、けがをする恐れがあります。

長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

洗濯機を使用しないときは、必ず水栓を閉じておく

- 万一の水漏れを防ぐためです。

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける

- 水漏れの原因になります。

防水性のシートや衣類は洗わない(ビニールシート、レインコートなど)

- 脱水中に異常振動して、けがをしたり本体が破損する恐れがあります。

お洗濯前に、蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する

- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

「強力」コースでお洗濯するとき、傷みの気になる衣類は洗わない

- 衣類を傷める恐れがあります。

洗濯機を据え付けるときは、排水ホースの紫色の目印を本体の端に必ず合わせる

- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。

お洗濯キャップ(別売り)は図の状態では使用しない

- 水の跳びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

お洗濯キャップ(別売り)は「ふとん」「おしゃれ」コース以外では使用しない

- 水の跳びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

運転中の洗濯・脱水槽には手を入れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。

(槽内に手を入れる場合は、一時停止させてから行ってください)

各部のなまえ

付　属　品(「据付説明書」を参照ください)

給水ホース	ワンタッチつぎて	脚キャップ(高さ調整用)
(1本)	(1個)	(2個)

操作パネルのはたらき

●水量の「高」、「念入りすすぎ」、行程の「洗い」、予約の「9時間後」、コースの「標準」を設定したときに2回続けて受け付け音がします。（ランプの基準点をお知らせするためです）

ご注意 ●2つ以上のボタンを同時に押さないでください。誤動作することがあります。

お洗濯を始める前に

準 備

1 排水ホースを倒す

排水ホースの先端をしっかりと排水口に入れてください。

2 給水ホースを接続し、水栓を開く

ワンタッチつぎて
スライダー
給水ホース

1 スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込む。

2 スライダーを離して、「パチン」と音がするまで、給水ホースを押し上げる。

3 電源プラグをコンセントに差し込む

アース線

⚠ 注 意

お洗濯前に、蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する。
- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける。
- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

洗濯機を据え付けるときは、排水ホースの紫色の目印を本体の端に必ず合わせる。
- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。

洗濯量の検知と洗剤量(目安)表示について

洗濯量の検知について

センサーが洗濯物の量を検知して洗剤量(目安)と水量を表示します。

1 洗濯物を入れ、電源スイッチを入れてスタートボタンを押す

- 硬貨などを入れたまま洗濯すると故障の原因になります。

2 かくはん翼が約3秒間回転

- 水のない状態で、洗濯量をはかります。(布いたみの心配はありません)

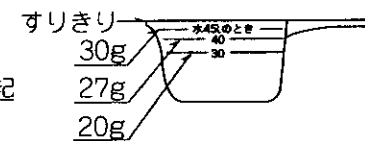
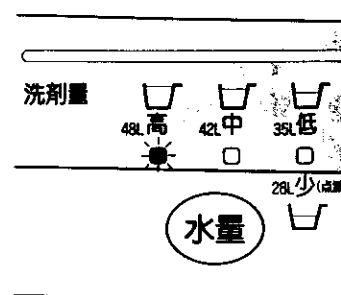
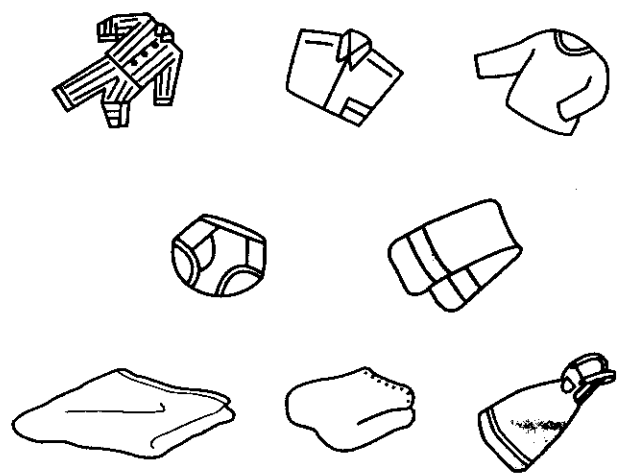
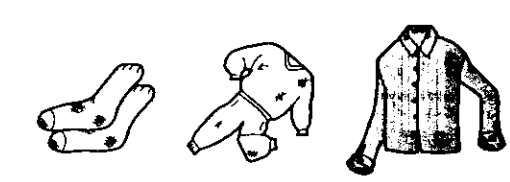
3 洗剤量(目安)と水量を表示

- 洗濯量に応じた洗剤量と水量の表示ランプが点灯します。

洗剤量(目安)表示と投入量について

洗剤量(目安)表示は、コンパクトタイプ粉末洗剤(水30Lに対し20gタイプの洗剤)の計量スプーンでの投入量を表しています。

- 洗剤量(目安)表示は、スプーンすりきり1杯で約35gのものを基準にしています。(洗剤メーカーや銘柄によって計量スプーンの大きさが異なるものがあります)
- その他の洗剤の場合は、☞ 24をご覧ください。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。
- 詳しくは洗剤の表示に従ってください。
- 「おしゃれ」、「ふとん」コースは、洗剤量(目安)を表示しません。

すりきり
30g
27g
20g

〈例〉「高」水位(48L)の場合

洗濯物の種類と全自動コースの選びかた

この洗濯機には５種類の全自動コースがあります。
洗濯物の種類に適した全自動コースや洗剤の種類を選んで、上手なお洗濯をしましょう。

洗濯物の種類		お勧めの全自動コース		お勧めの洗剤
一般の衣類 （綿、合成繊維、混紡製品など）	標　準	洗濯物に適した内容で自動的に洗います。	☞12	合成洗剤 （粉末、液体）
	おいそぎ	軽い汚れを手早く洗います。	☞13	
汚れのひどい衣類 （くつ下、スポーツウェアなどのどろ汚れ、えり・そでなどのがんこな脂汚れ）	強　力	強めの水流でしっかり洗います。	☞13	
手洗イ 表示のある毛100%の製品、毛混紡のニット製品、ランジェリーなどのデリケートな衣類、 ドライ、ドライ 手洗イ 表示の衣類	おしゃれ	回転水流でやさしく洗います。 （お洗濯キャップMO-F53(別売り部品 ☞36)を使います）	☞15	ドライマーク衣類専用洗剤 液体中性洗剤
大物衣類 （ふとん、毛布類）	ふとん （毛布）	ふとん水流でやさしく洗います。 （お洗濯キャップMO-F53(別売り部品 ☞36)を使います）	☞18	液体洗剤

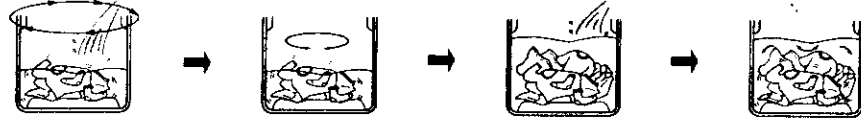
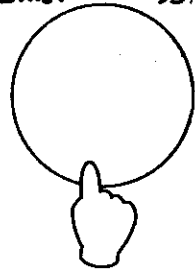
●洗剤の使用量については☞24
●液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を使う場合は☞25
●粉石けんを使う場合は☞26

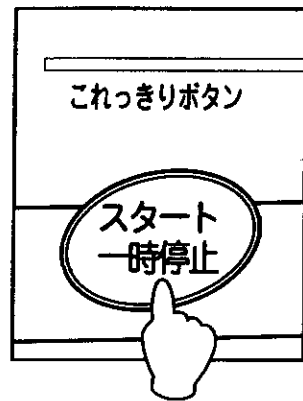
簡単おまかせお洗濯(「標準」コース)

センサーが洗濯物の質や量を感知して、洗濯物に適した内容で自動的に洗濯します。(コースの内容は ☞ 20)

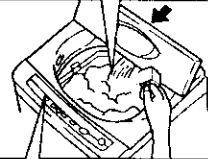
ふたを閉めたあとは 洗濯内容を決めるため、次の動作を行います。

洗濯物に水と洗剤をしみこませるため、槽がゆっくり回転しながら給水します。	低い水位で約30秒間、かくはん翼が回転します。	規定水位まで給水します。	洗濯物の質を感知し洗濯内容を決めて洗いを始めます。

 → → →

1 電源スイッチを入れる

- 自動的に「標準」コースがセットされます。

2 スタートボタンを押す

- 約3秒間、かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量と水量の目安を表示後、給水します。

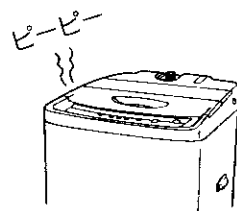
3 洗剤を入れ ふたを閉める

洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちる所に入れます。

洗剤量(目安)表示マークに従って洗剤を入れます。

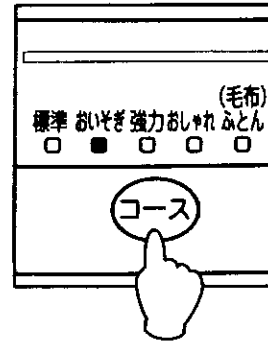
- 液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を使うときは ☞ 25
- 粉石けん(天然脂肪)を使うときは ☞ 26
- ふたが開いていると、脱水が行われません。

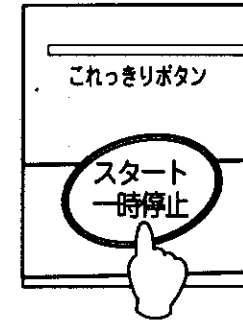
洗濯終了

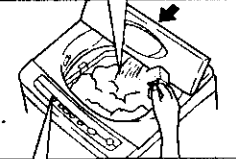
ブザーの音で、洗濯終了をお知らせします。

- ブザーが鳴り終わったら電源スイッチが自動的に切れます。(オートオフ機能)

すばやく洗う(「おいそぎ」コース)

汚れの軽い洗濯物や、少ない量の洗濯物を手早く短時間で洗います。(コースの内容は ☞ 20)

1 電源スイッチを入れ「おいそぎ」コースを選ぶ

- 水位は自動的に「42L(中)」になります。(洗濯量約3kg)

2 スタートボタンを押す

3 洗剤を入れ ふたを閉める

洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちる所に入れます。

洗剤量(目安)表示マークに従って洗剤を入れます。

- ふたが開いていると、脱水が行われません。

- 軽い汚れの場合、洗剤量は通常の半分程度(5～6割)が適当です。(洗剤量については ☞ 24)
- 汚れのひどい衣類を洗濯する場合、汚れ落ちが悪くなることがあります。

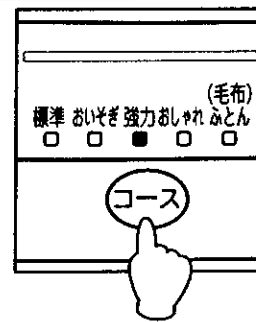
あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

ごしごし洗う(「強力」コース)

スポーツウェア、くつ下など汚れのひどい衣類も「強力」コースを利用すれば、強めの水流でしっかり洗います。(コースの内容は ☞ 20)

⚠注 意

「強力」コースでお洗濯するとき、傷みの気になる衣類は洗わない
- 衣類を傷める恐れがあります。

1 電源スイッチを入れ「強力」コースを選ぶ

- すすぎは自動的に注水すすぎになります。(この場合念入りすすぎのランプは点灯しません)

2 スタートボタンを押す

3 洗剤を入れ ふたを閉める

- ふたが開いていると、脱水が行われません。

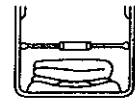
あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

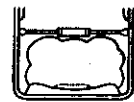
お洗濯キャップの使いかた

お洗濯キャップ(MO-F53)は別売り部品です。
「ふとん」コース、「おしゃれ」コースを利用する場合は、必ずお洗濯キャップをご使用ください。
お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体を破損する恐れがあります。

使用するコースとお洗濯キャップのセット位置

「おしゃれ」着洗いコース

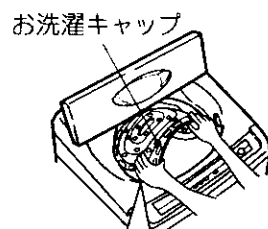
ドライマーク表示の衣類などを洗います。☞15

「ふとん」コース

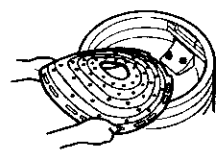
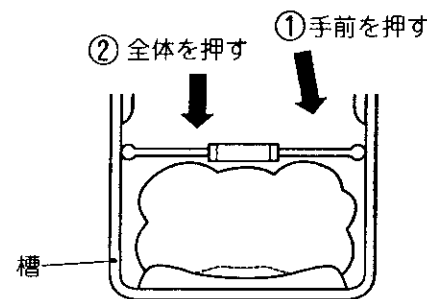
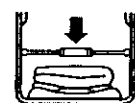
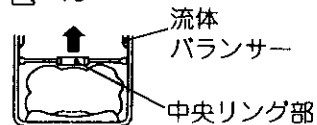
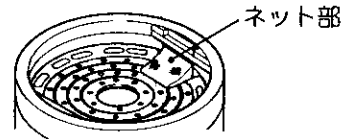
掛ふとん・毛布などを洗います。☞18

⚠ 注意

お洗濯キャップは図の状態では使用しない
- 水の跳びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体を破損する恐れがあります。

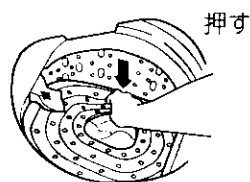
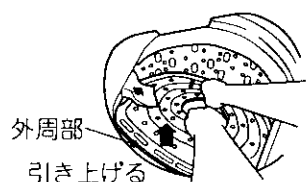
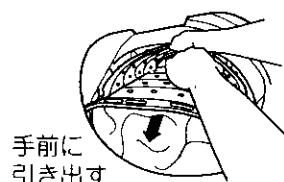
お洗濯キャップは「ふとん」「おしゃれ」コース以外では使用しない
- 水の跳びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体を破損する恐れがあります。

お洗濯キャップの取り付けかた

1 お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように曲げ、奥側を先に槽に入れる。

お洗濯キャップの凹部と糸くず取りフィルターを合わせてからセットしてください。

正しくセットされていないと、お洗濯キャップの飛び出しにより思わぬ被害を招く恐れがあります。

2 ①キャップ手前部を押して、全体を槽の中に入れる。
②キャップ全体を強く下側に押し、水平にする。

3 〈「おしゃれ」着洗いコースの場合〉
お洗濯キャップをセット位置まで押し下げる。☞15

〈「ふとん」コースの場合〉
お洗濯キャップの中央リング部を持って、洗濯物をはさみ込まないよう流体バランサーに当たるまで軽く引き上げる。☞18

- 糸くず取りフィルターのネット部を、図のようにキャップの上に出してください。

ご注意 ●洗濯物を傷めることがありますので、キャップ取り付け時には、洗濯物をはさみ込まないでください。

お洗濯キャップの取り外しかた

1 図のようにお洗濯キャップの片側を押し下げる。

2 中央リング部を図のように持ち、お洗濯キャップの外周部が見えるまで引き上げる。

3 そのまま手前に引くように引き出す。

- お洗濯キャップ保管時には変形しないようにご注意ください。
- お洗濯キャップは消耗品ですので、破損した場合はお近くの販売店でお買い求めください。☞36

ドライマーク表示の衣類を洗う（「おしゃれ」着洗いコース）

手洗イ表示のある毛100%の製品、毛混紡のニット製品、ランジェリーなどのデリケートな衣類、ドライマーク(ドライ)、手洗イ(ドライ)表示の衣類をかくはん翼を回さずに洗濯槽を回す回転水流でやさしく洗い上げます。
ただし、素材によっては洗えないものもありますので、お洗濯の前に確認してください。(コースの内容は☞20)

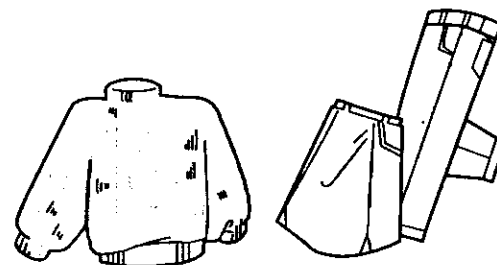
■洗えるもの、洗えないものの確認

洗えるもの

- セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)
- スラックス、スカート
- ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
- 学生服、セーラー服
- ランジェリー類

洗えないもの

- 皮革製品、皮革装飾品
- 装飾物(羽、毛皮など)のついた衣料
- レーヨン、キュプラおよびその混紡品
- 色落ちしやすいもの
- 和服、和装小物
- ネクタイ、スーツ、コート
- コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、エンボス加工(凹凸模様)をしたもの
- 絹、ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用したもの(特に織り柄)
- ベルベット、コール天などのパイル地

ご注意
- 取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニングに出すことをお勧めします。

ご注意
- 上記以外のものは、洗剤の説明書に従ってください。

■色落ちの確認

- 色落ちしそうなものは、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。
(白いタオルなどに洗剤液を含ませ、目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないかを確認してください)
色落ちがあった場合はお洗濯しないでください。

ご注意

ドライマークの衣類をお洗濯するとき

お湯や風呂の残り湯は使用しない。
- 乾燥後の縮みが大きくなったり、風呂の残り湯に入浴剤が入ってると、入浴剤の色素で洗濯物が染まる恐れがあります。必ず水を使用してください。

洗剤は適正な量を使用する。
- 指定より多めに洗剤を使用しても汚れ落ちにはあまり差はありません。逆にすすぎが不十分になり、衣類を傷める原因になります。

漂白剤は使わない。
- 漂白剤は強アルカリ性なので生地を傷めます。

ドライマーク表示の衣類を洗う(続き)

ご使用前に☞14を必ずお読みください。
● お洗濯キャップMO-F53(別売り部品☞36)を必ずご使用ください。
● 「おしゃれ」コースの予約運転はできません。(コースの内容は☞20)

「おしゃれ」コースの運転内容

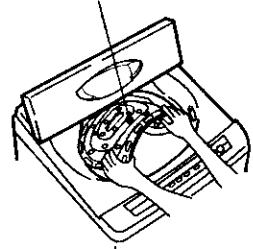
洗い(12分) 回転水流+つけおき(2回繰り返し)(約1分) (約5分) → 排水→脱水(1分) → ためすすぎ 回転水流+つけおき (30秒) (1.5分) → 排水→脱水(1分)

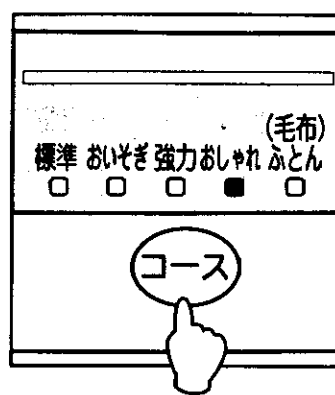
2回繰り返し

回転水流 洗濯槽回転 3~5秒 休止 10~13秒

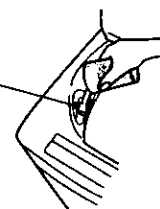
準備(前処理)

● シミやひどい汚れがある場合は、前もって汚れを落としておきます。
● ボタンやししゅうがついている衣類は、裏返しして洗います。
● 縮みが大きくなった場合、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

1 洗濯物を入れお洗濯キャップをセットする

● **洗濯物は洗濯槽いっぱいに均一に広がるように、きちんとたたんでから入れて、お洗濯キャップで押さえてください。**
　＊脱水時の片寄りと、形くずれを防ぐためです。
● お洗濯キャップなしでは、洗わないでください。
● 洗える量は1.0kg以下です。

2 電源スイッチを入れ、「おしゃれ」コースを選ぶ

● 水位は、自動的に「少」になります(「低」のランプが点滅)。「低」水位への切り換えも可能です。
● 洗濯物が水にひたる水位が適当です。

3 洗剤を入れる

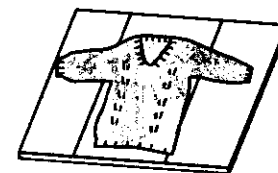
液体洗剤注入口

● (ドライ)表示の衣類を洗うときは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)をお使いください。
　(手洗イ)表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使えます。
● 使用量などは洗剤の説明書に従ってください。
● 液体洗剤を水でうすめて、液体洗剤注入口から静かに入れてください。☞25
● 粉末洗剤は溶けにくいので、使用しないでください。

4 ふたを閉めてスタートボタンを押す

● ふたは必ず閉めてください。
(ふたを開けると洗濯槽の回転が止まります)

あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

5 洗濯が終わったら

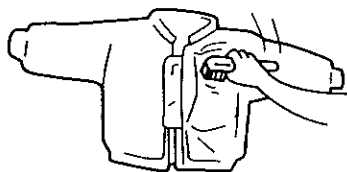
● **洗濯が終わったら、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。そのままにしておくと、しわになります。**
● ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
● 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

● ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

いろいろなお洗濯

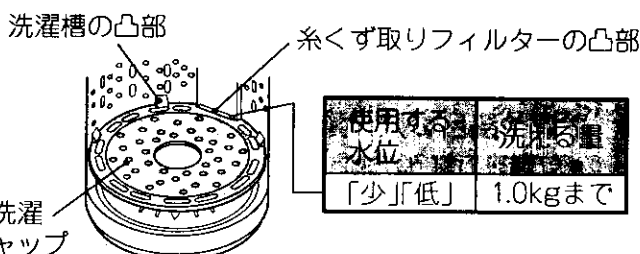
■お洗濯のポイント

シミの落としかた

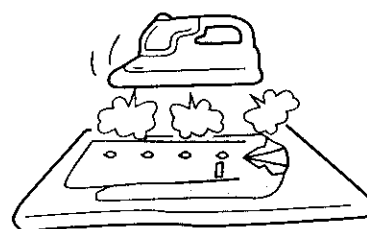
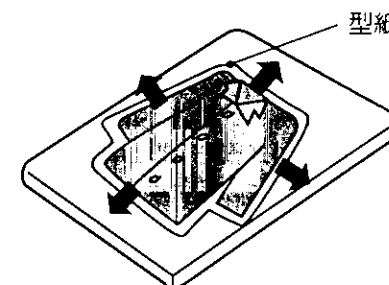
● 裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落とします。

● そで口、えり、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

■お洗濯キャップのセット位置

● **お洗濯キャップをセットする位置(高さ)は、洗濯槽と糸くず取りフィルターに凸部を設けていますので、凸部の下側にキャップをセットしてください。**

使用する水位	洗える量
「少」「低」	1.0kgまで

● ブラウスなど薄手のものを洗う場合、お洗濯キャップで押さえられないときは、タオルなどを入れて、洗濯物の高さを調整し、脱水時に片寄らないようにしてください。

■仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

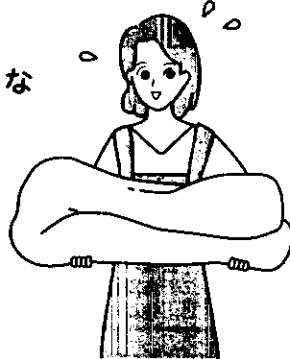
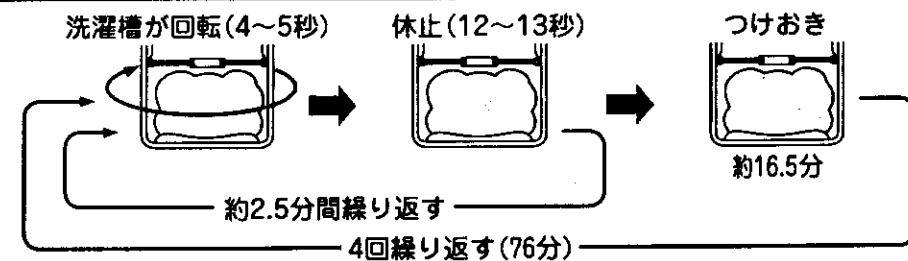
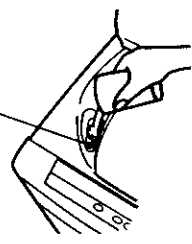
スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。

掛ふとん・毛布を洗う(「ふとん」コース)

洗濯槽が回転する「ふとん水流」と「つけおき」でふとんに無理な力を加えないで、掛ふとんや毛布をやさしくていねいに洗い上げます。

- お洗濯キャップMO-F53(別売り部品 ☞ 36)を必ずご使用ください。
- 「ふとん」コースの予約運転はできません。(コースの内容は ☞ 20)

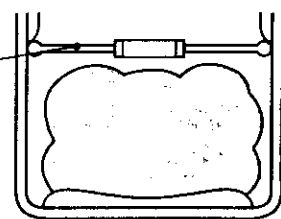
「ふとん」コースの洗い運転

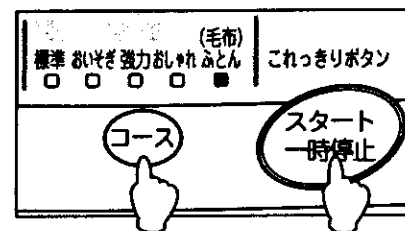
洗濯槽が回転(4～5秒) → 休止(12～13秒) → つけおき 約16.5分

約2.5分間繰り返す
4回繰り返す(76分)

1 電源スイッチを入れ洗剤を入れる

液体洗剤を水で2倍にうすめてご使用ください。 ☞ 25
(濃縮タイプ40mL、一般タイプ64mL)

- 水量は自動的に「高(48L)」になります。
- 粉末洗剤は溶けにくいので、使用しないでください。
- 羽毛の掛ふとんを洗う場合は、液体中性洗剤をご使用ください。
- ソフト仕上剤を使うと、全体がふっくらと仕上がります。

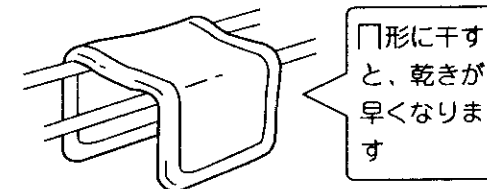
2 掛ふとんまたは毛布を入れお洗濯キャップをセットする

掛ふとんまたは毛布を洗濯槽に入れ、お洗濯キャップをセットします。 ☞ 14

- 掛ふとんのえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などで汚れを落としてください。

3 「ふとん」コースを選びスタートボタンを押す

- すすぎは、自動的に注水すすぎになります。(この場合「念入りすすぎ」のランプは点灯しません)
(行程内容 ☞ 20)
- ふたは必ず閉めてください。(ふたを開けると洗濯槽の回転が止まります)
- 洗濯中に掛ふとんや毛布に水がしみとおらないときは、下に押し込んでください。

あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

4 洗濯が終わったら

風通しのよいところで自然乾燥させます。
(掛ふとんの場合は、晴天の日で約4時間かかります)

- 掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。また時々中わたをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
- 毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

■洗濯できる掛ふとん

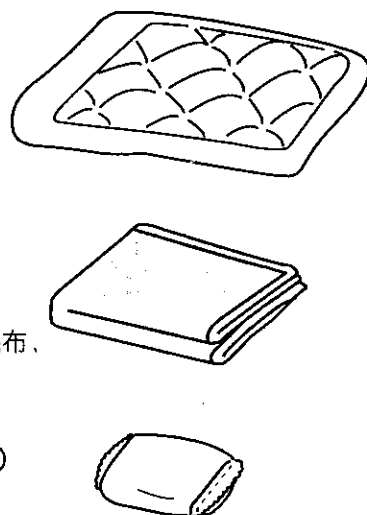
- 中わた材質が化せん(ポリエステル)の掛ふとん
(例：肌掛ふとん、中わた質量1.4kgなど)
- 中わた材質が羽毛の掛ふとんで □、手洗イ 表示のあるもの
(幅125cm×180cm 中わた質量0.5kg以下のもの)

ご注意
- 中わた材質が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

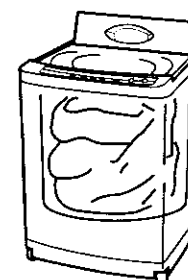
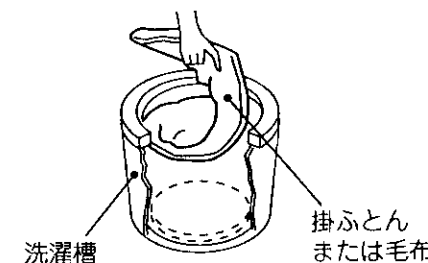
■洗濯できる毛布

- 手洗イ と表示されている毛布。
- アクリル、またはポリエステルのシングルサイズのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布(幅140cm×長さ200cm以下、1枚の重さが3.0kg以下)
- 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

■その他洗濯できるもの (小物の洗濯には、低い水位を設定してください)

- 手洗イ 表示のベッドパット
- 手洗イ 表示のまくら、クッション(中わたが化せん(ポリエステル)のもの)

掛ふとん・毛布の入れかた

1 掛ふとんの角から、洗濯槽に少しずつ入れます。

2 掛ふとんは中わたの空気を追い出すように、少しずつ入れます。

■取り出しかた

- 入れたときと逆に少しずつ引き上げます。

いろいろなお洗濯

洗濯行程について

各コースの洗濯行程について説明します。
きめ細かな洗濯をするために、ちょっと複雑な洗濯行程内容になっています。
洗濯機が、今どの行程をどう動いているか知りたい方への情報です。

コースの種類	自動設定水位	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準	高〜少	9分 6分	ためすすぎ2回	8分 5分	42分 42〜29分
おいそぎ	中	3分	注水すすぎ1回	5分	22分 25〜21分
強力	高〜少	12分 9分	注水すすぎ2回	8分	47分 50〜41分
おしゃれ	少	12分	ためすすぎ2回	1分	28分
ふとん	高	76分	注水すすぎ2回	8分	114分

ちょっと一言

- 「標準」と「強力」コースの所要時間は、1回の給水時間を約3分（水量15L毎分、高水位のとき）とした場合で、水圧により変わります。
- その他のコースの給水時間は、各コースの自動設定水位まで15L毎分で給水した場合で計算しています。
- 所要時間の□内は標準状態の時間です。
- すすぎ行程では脱水を行い、すすぎ効果をよくします。
- すすぎ行程の所要時間の目安は「排水」1分、「脱水」3〜5分、「給水」3分、「かくはん」2〜3分で計算しています。
- 「念入りすすぎ」ボタンを押し、ランプが点灯しているときは、上表の「ためすすぎ」が「注水すすぎ」に変わります。（「おしゃれ」コースは変更できません）

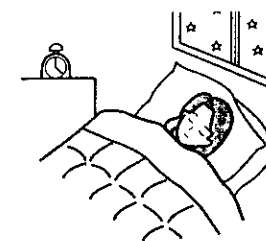
ご注意 ● 水道水圧が高いと給水音が大きくなることがあります。音が気になる場合は水栓を絞ってお使いください。

コースの切り換えについて

スタートボタンを押したあとは、コースの切り換えはできません。

- コースを切り換えるときは、いったん電源スイッチを切ってから行ってください。

予約タイマーで洗う

お洗濯の仕上がり時間を6時間後、9時間後にセットできます。
出かけている間に洗うとか、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。
（「おしゃれ」コース、「ふとん」コースは予約運転できません）

1 電源スイッチを入れ洗濯物を入れる

2 仕上がり時間を選ぶ

- 予約ボタンで仕上がり時間を選びます。

3 コースを選び、スタートボタンを押す

- 約3秒間、かくはん翼が回転し、洗剤量の目安を表示します。
- 予約の仕上がり時間のランプ以外は消えます。

4 洗剤を入れ、ふたを閉める

洗剤投入トレイのつば部を持って手前に倒し、洗剤を平らに入れます。（トレイは倒したまま）

- 濃縮(粉末)合成洗剤専用です。
- 予約運転が終わったら、必ずトレイを元の位置に戻してください。
- 仕上がり時間に合わせて、運転を開始します。
- 洗剤投入トレイが外れたときは ☞ 28

お願い

- 洗剤投入トレイがぬれていると洗剤がこびりつきますので、乾いた布でふいてください。

ご注意

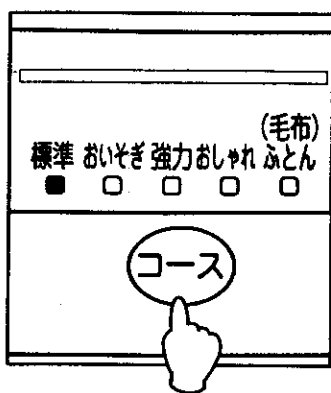
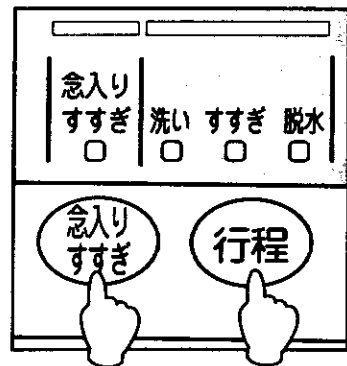
- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- **洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。**
- 衣類のしわ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

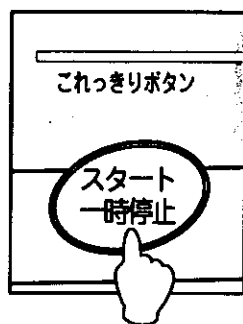
こんなときには

- **予約内容を確認したいとき：** 予約ボタンを押している間、予約内容を確認できます。
- **予約タイマー運転を取り消すとき：** 電源スイッチを「切」にしてください。
- **給水量が少なく（約10L/分以下）洗剤トレイに洗剤が残るとき：** 洗剤を白物のハンカチなどに包み、洗剤がこぼれないように、槽の中央付近に押し込んでください。

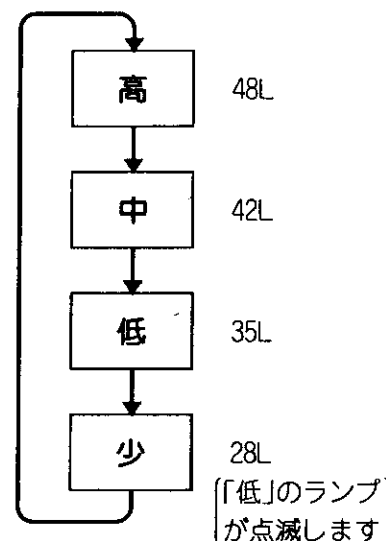
お好みで洗濯する

洗いや脱水のみを設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。

1 電源スイッチを入れ「標準」コースを選ぶ

2 お好みの内容を選ぶ

● 選びかたは、下の表を参考にしてください。

3 スタートボタンを押す

あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

水量ボタンの使いかた

ボタンを押すごとにランプが移動します。

ちょっと一言

洗いやすすぎ中に水を足したいとき

「水量」ボタンを押し続けます。押し続けている間給水します。

強い水流で洗いたいとき

「強力」コースを選んでから、お好みの内容をセットします。

こんな場合に	コース	ボタン操作(電源スイッチを「入」にしてから) 1 水量を選ぶ	2 コースを選ぶ	ランプ表示 洗い	すすぎ	脱水	3 すすぎ方式を選ぶ	運転内容
お好みの水量、すすぎ方式でお洗濯するとき	洗い→すすぎ→脱水	水量 (水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。)	最初に設定されています。	■	■	■	念入りすすぎ (念入りすすぎの設定がないと、ためすすぎになります。)	洗い → すすぎ → 脱水
洗濯液を2度使うとき (☞27)	洗いのみ		行程 (1回押す)	■	□	□	—	洗い 洗濯液は残ったまま停止します。
しわが気になる洗濯物を脱水しないとき	洗い→すすぎ		行程 (2回押す)	■	■	□	念入りすすぎ (念入りすすぎの設定がないと、ためすすぎになります。)	洗い → すすぎ すすぎ液は残ったまま停止します。
槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき	排水のみ、脱水のみ	—	行程 (3回押す)	□	□	■	—	排水(約1分)して脱水します。(排水のみの場合は、排水が始まったら電源を「切」にしてください。) 脱水
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき (☞27)	すすぎ→脱水	水量 (水量の設定がないときは、「高」水位になります。)	行程 (4回押す)	□	■	■	念入りすすぎ (念入りすすぎの設定がないと、ためすすぎになります。)	すすぎの前に排水(約1分)して、脱水をします。 すすぎ → 脱水
どろ汚れ、ひどい汚れをあらかじめ落とすとき	洗い→脱水	水量 (水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。)	行程 (5回押す)	■	□	■	—	洗い → 脱水

洗濯量と洗剤量について

洗濯量	水位	水量	洗剤量(目安)表示	コンパクトタイプ 水30Lあたり20g 粉末	コンパクトタイプ 水30Lあたり25mL 液体	従来タイプ 水30Lあたり40gおよび40mL 粉末(液体)	粉石けん(天然油脂)(水30Lあたり40g)
5kg 4	高	48L		32g	40mL	64g(64mL)	64g
3	中	42L		28g	35mL	56g(56mL)	56g
2 1	低	35L		23g	29mL	47g(47mL)	47g
	少	28L		19g	23mL	37g(37mL)	37g

- 洗剤量(目安)表示は、スプーンすりきり1杯で約35gのもの(水30Lに対し20gタイプの洗剤)を基準にしています。
  計量スプーンの大きさが異なる場合は、洗剤の表示に従って水量に合った量の洗剤を使用してください。
- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5〜6割)が適当です。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。

■洗濯量について

- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
- 通常の衣類では洗える量は表示の7〜8割が適当です。
  布の動きが止まるようであれば、洗濯物の入れすぎですので、布の動き具合を見て調節してください。

洗濯物の重さの目安

ブリーフ (木綿 約50g)	長袖アンダーシャツ (木綿 約150g)	バスタオル (木綿 約300g)
くつ下 (木綿 約50g)	ブラウス (混紡 約200g)	パジャマ(上・下) (木綿 約500g)
タオル (木綿 約70g)	ワイシャツ (混紡 約200g)	シーツ (木綿 約500g)

液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う

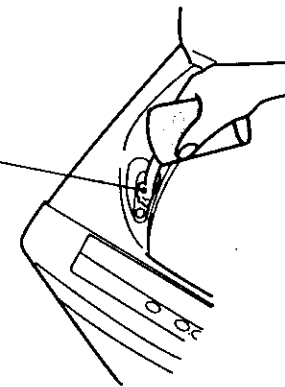
液体洗剤・漂白剤の使いかた

液体洗剤

水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

- 予約運転のときは、2倍にうすめてご使用ください。

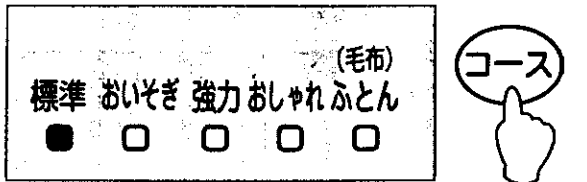
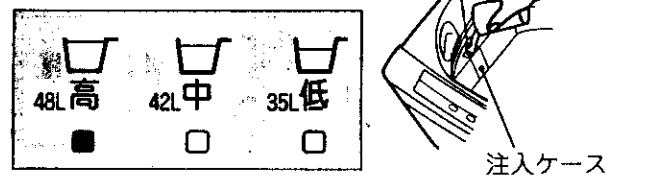
漂白剤

洗い始めに水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

ご注意

- 使用量および使いかたについては、液体洗剤、漂白剤の表示に従ってください。
- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。
  変色、布破れの原因になります。

ソフト仕上剤の使いかた

1 電源スイッチを入れ、お好みのコースを選び、スタートボタンを押す。

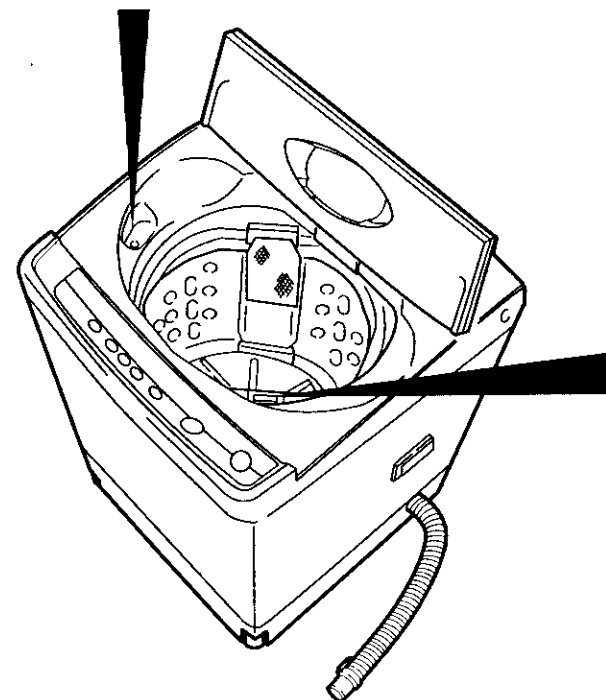
(毛布)
標準 おいそぎ 強力 おしゃれ ふとん
コース

2 水量表示に従って、ソフト仕上剤を入れる。

- ソフト仕上剤が注入口に入れにくい場合は、洗濯槽を片側に寄せるか、注入ケースを外して入れてください。
- ケースの取り付け、取り外しかたは(☞30)
- ソフト仕上剤は、脱水槽の回転を利用して投入する方式のため、注入ケースに入れた仕上剤は中間脱水のたびに注入ケース内の室を移動して見えなくなり、最終すすぎの前に槽内に投入されます。

〈ソフト仕上剤量の目安〉

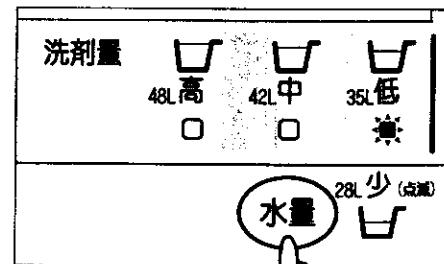
	水量	28L(少)	35L(低)	42L(中)	48L(高)
ソフト仕上剤量	濃縮タイプ	6mL	8mL	9mL	11mL
	一般タイプ	19mL	23mL	28mL	32mL

- 濃縮タイプ：水30Lに6.6mL使用の場合。
- 一般タイプ：水30Lに20mL使用の場合。
  (濃縮タイプは固まりやすいので、水で2倍にうすめて入れてください)

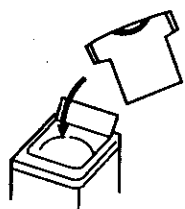
ご注意

- 洗剤は適量をご使用ください。多すぎると、すすぎ効果・ソフト仕上剤の効果が落ちます。
- 脱水運転中にふたの開閉をしないでください。ソフト仕上剤の投入時期が早まり有効に働きません。
- ソフト仕上剤を注入したまま、長時間放置しないでください。注入ケースの中で固化し、動作不良の原因となります。
- 洗濯機が傾いていたり、給水中に槽を傾けたりすると、注入口に水が入る場合があります。(仕上剤の効果が失われます)
- ソフト仕上剤自動投入口のお手入れは(☞30)

粉石けん(天然油脂)を使う

洗濯機で直接溶かす場合

1 電源スイッチを入れ水量を「少(28L)」にセットし、運転を始める。
22

(「低」のランプが点滅します)

2 かくはんが始まったら粉石けんを入れ、2分ほど運転する。(洗剤量は洗濯物の量で決めます ☞24)

3 粉石けんが溶けたら電源スイッチを「切」にして、洗濯物を入れる。
- 洗濯物を十分、洗濯液に浸します。

4 電源スイッチを「入」にして、お望みのコースと水量を選び運転する。

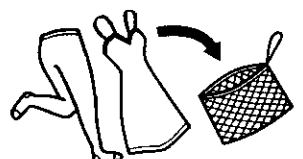
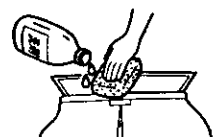
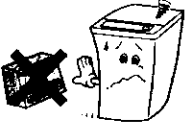
粉石けんが溶けにくいとき

1 バケツなどに30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する。

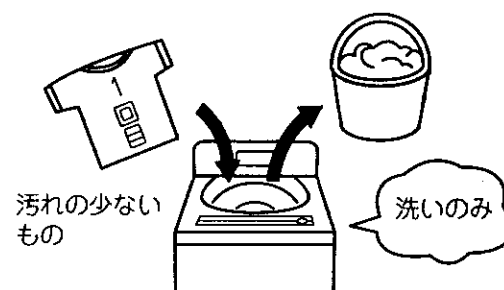
2 十分かき回しながら適正量の粉石けんを少しずつ入れる。
- 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かしたあと、槽に入れます。

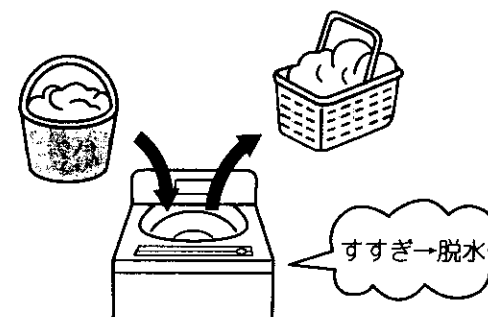
ちょっと一言
- 粉石けんを使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。

ご注意
- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因になります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れたりしますと、完全に溶けない石けん分や石けんかすがホースや槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。

次の場合は粉石けんを使用しないでください。
- **予約運転のとき**
  槽内で固まる恐れがあります。
- **「ふとん」コースや「おしゃれ」コースのとき**
  粉石けんが溶け残ったり、つけ置洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯液を2度使う・洗濯のりを使う

洗濯液を2度使うとき

1 1回目の洗濯物を「洗い」のみ行う。
☞22

2 2回目の洗濯物を入れ、お望みのコースで洗濯する。
- 洗濯物に応じた水量をセットします。

3 1回目に洗った洗濯物を「すすぎ」「脱水」する。☞22
- 洗濯物に応じた水量をセットします。

洗濯のりを使うとき

■洗濯のりについて
化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAC)と表示されているものに限ります。
- 上記以外ののりは、洗濯機の故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

■洗濯のりの量
洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

■のり付けできる量
1.2kg以下☞24

1 洗濯が終わったら、のり付けしたい衣類を槽に入れる。

2 電源スイッチを入れる。

3 洗い、脱水をセットする。
- 行程ボタンを5回押してください。☞22

4 水量を「低(38L)」にセットし、スタートボタンを押す。

5 かくはん翼が回転し始めたら洗濯のりを入れ、ふたを閉める。

ご注意
- のり付けした衣類は、乾燥機で乾かさないでください。

のり付けしたあとは
残った洗濯のりを流すため必ず槽洗浄をしてください。

1 電源スイッチを入れる。

2 洗い、脱水をセットする。
- 行程ボタンを5回押してください。☞22

3 スタートボタンを押す。

ひと工夫した洗いかた

傷みの気になる洗濯物(ランジェリーなど)はネットに入れる	大物や、水に浮きやすいものから先に槽に入れる ●大物衣類や水に浮きやすいもの(化せんなど)は底に入れてください。布の動きがよくなります。	毛玉が気になるときは裏返しにする
ひもは結んで、ファスナーは閉める ●衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。	どろや砂は必ず取り除く	汚れのひどい所には、あらかじめ洗剤をすり込む

使用上のご注意

鋭利な物でボタンを押さない ●破損・故障の原因になります。	火気を近づけない ストーブ、たばこなど。 ●変形や火災の原因になります。	脱水中に、はみ出さないために ジーンズなどの厚手のものは、均一によく押し込んで洗濯してください。 ●脱水中にはみ出し損傷する恐れがあります。

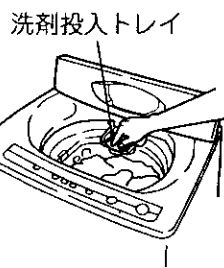
脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止する

●修理を依頼してください。けがの原因になります。

お手入れのしかた

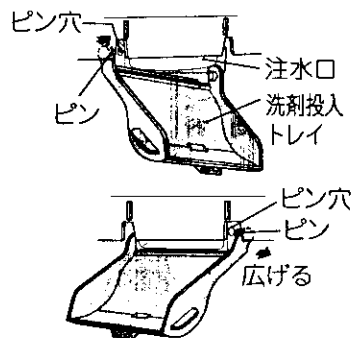
洗剤投入トレイのお手入れ

洗剤投入トレイに洗剤がこびりついたときは、トレイを開いて柔らかい布でふき取ってください。

●こびりつきがひどいときは、ホースで水をかけながら、布でふき取ってください。

ご注意

●開いた状態で無理な力を加えないでください。外れる恐れがあります。

洗剤投入トレイが外れたときは

1. 洗剤投入トレイの左側のピンを注水口のピン穴に差し込む。
2. 右側のピン部を広げながら、ピンをピン穴に差し込む。

お願い

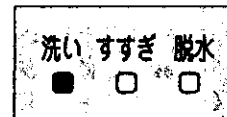
●洗剤投入トレイを使用しないときは、必ず元の位置(閉じた状態)に戻しておいてください。

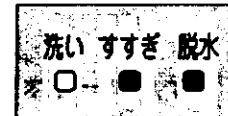
お手入れのしかた(続き)

ご使用後は、次の手順でお手入れをしてください。

洗濯槽のお手入れ (清潔に洗濯するために)

ステンレス槽は石けんかすやかびがつきにくくなっていますが、長時間のご使用で、石けんかすが発生し衣類を汚すことがあります。
約2か月に一度、次の手順で洗濯槽を洗ってください。

1. 電源スイッチを「入」にして「洗い」のみをセットする。 ☞ 22

2. 水量を「高(48L)」にセットし、スタートボタンを押す。
   - 満水になって、かくはんが始まったら水量ボタンを押し続け、給水が止まるまで水を追加してください。

3. 市販の酸素系漂白剤250g(約1本)を洗濯槽に入れる。
4. 「洗い」のみの運転が終わったら、そのまま約2時間放置する。
5. 「すすぎ→脱水」をセットして運転する。 ☞ 22

お願い

●漂白剤は、ご使用の漂白剤の注意書きをよくお読みになってお使いください。

●約40℃のお湯をご使用になると、さらに洗浄効果が上がります。

●万一、石けんかすが発生した場合には、別売りの洗濯槽クリーナー(☞36)をご使用ください。

さびにご注意

ステンレス槽は、さびにくい性質を持っていますが、次のような場合には、さびが発生することがあります。

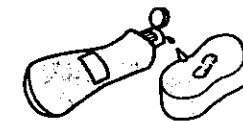
①ヘアピンやピンなどの、さびやすい鉄製品が槽に残り、接触したまま放置したとき。
②赤さびや鉄粉などの混じった水が槽内に入って、赤さびが槽に付着したとき。

さびに気がついたら、市販のクリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。(詳しくは洗剤の表示をご覧ください)

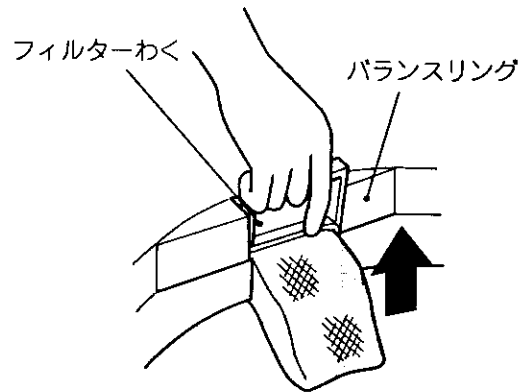
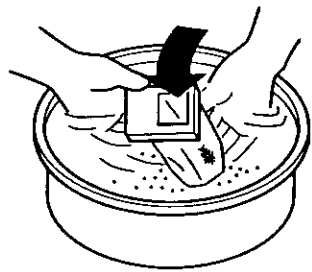
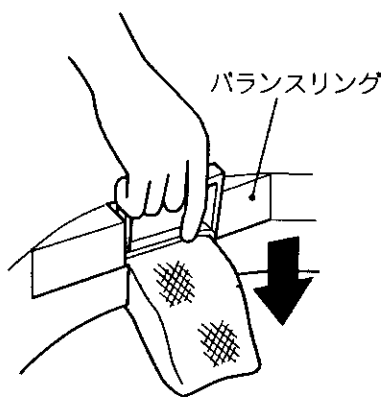
●金属たわしなどは槽を傷つけ、槽がさびやすくなりますので使用しないでください。

さびの発生を防ぐために、次のことをお守りください。

●長期間、槽に水を入れたままにしないでください。

●塩素系の漂白剤を槽に入れたまま、長期間放置しないでください。

お手入れのしかた(続き)

糸くず取りフィルターのお手入れ（毎回のお洗濯ごとに必ず行ってください。）

1 フィルターわくを外す。

2 フィルターのネットを裏返して、糸くずを水中で洗い落とす。

3 フィルターわくを確実に差し込む。

(お願い)

● 糸くず取りフィルターは消耗品です。
ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。(部品番号NW-6S3-010) ☞ 36

ソフト仕上剤自動投入口のお手入れ

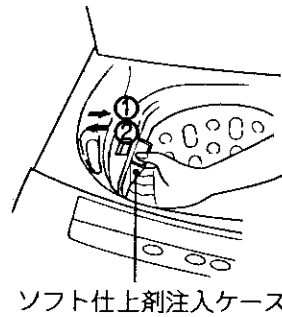
ソフト仕上剤注入ケースを、10回に1回程度取り外して洗ってください。長期間洗わないと、ケース内でソフト仕上剤が固まることがあります。

外しかた

①ケースを手前に引くようにして外します。

取り付けかた

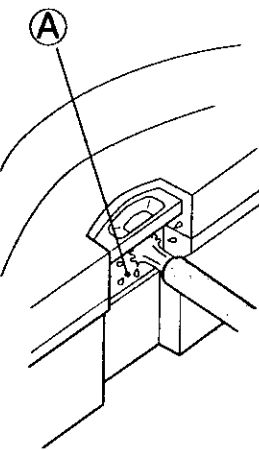
②ケースは確実に取り付けてください。

● 確実に取り付けないと、運転中に外れる恐れがあります。

ソフト仕上剤注入ケース

ソフト仕上剤注入ケースを外したときに奥の壁面(Ⓐ部)にソフト仕上剤が付着し、汚れがひどいときには

1 ホースで水をかけながら、壁に付着したソフト仕上剤をブラシなどで洗い落とす。

2 「脱水」のみをセットし、脱水を約1分間行う。☞ 22

● たまった水を排出するためです。

(お願い)

● 冬期には、ケース内に残っている水分が凍結することがあります。
このようなときはケースを外して、約40℃程度のお湯に10分ぐらい放置して、よく水を切ってからご使用ください。

凍結の恐れのあるとき

1 水栓を閉じて、給水ホースを外す。(外しかたは ☞ 32)

2 給水ホースをたるまないように、下に向ける。

3 30秒ぐらい運転して止める。

● 給水ホース内の残水を抜きます。

4 排水ホースを倒す。

5 「脱水」のみをセットして、30秒ぐらい運転する。☞ 22

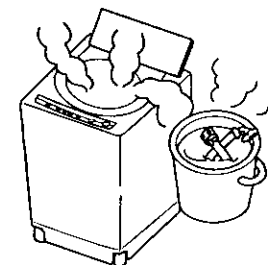
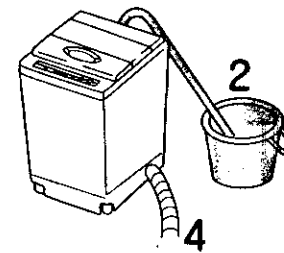
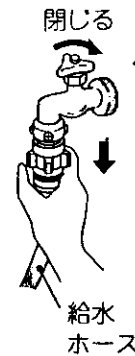
6 電源スイッチを「切」にする。

● 槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

もし凍結したときには

1 給水ホースを外し、約40℃程度のお湯につける。

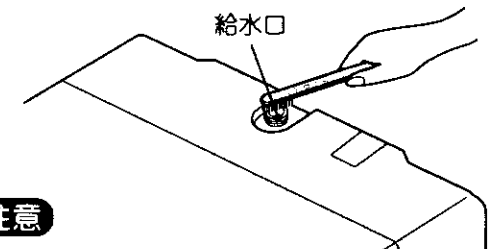
2 槽に約40℃程度のお湯を入れて、放置する。

3 給水ホースを水栓に接続し、洗濯機が給水、排水するか確認する。

給水口のお手入れ

ごみがたまると水の出が悪くなります。

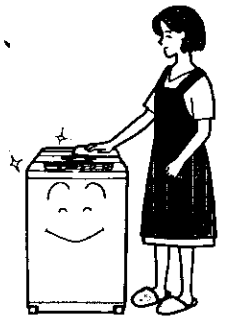
1 水栓を閉じて、給水ホースを外す。(外しかたは ☞ 32)

2 給水口の網にたまったごみを取り除く。

● ごみが取れにくいときは、網を外して掃除します。

(ご注意)

● 外した網は必ず元に戻してください。戻さないと給水弁の故障の原因になります。

本体のお手入れ

本体やパネル部の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。

⚠警 告

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない。

● ショート・感電の原因となります。

(ご注意)

● ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
● 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。
● 洗濯機のふたなどのプラスチック部分に洗剤がついたときは、すぐにふきとってください。
放置すると傷むことがあります。

据え付け

洗濯機の据え付けは、必ずお買い上げの販売店、または専門工事店にご依頼ください。
詳しくは、「据付説明書」をお読みください。

⚠警　告

アース線は必ず取り付ける。
- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠注　意

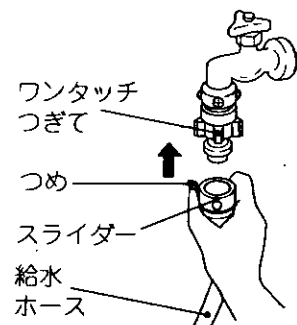
お洗濯前に、蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する。
- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

給水ホースの取り付けかた・外しかた

水　栓

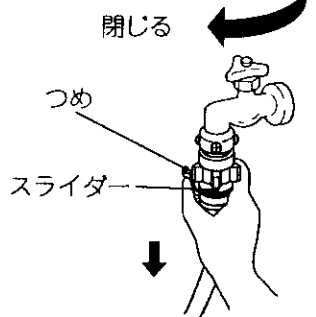
■取り付けかた

1 スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込む。

2 スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる。
- 給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認します。

■外しかた

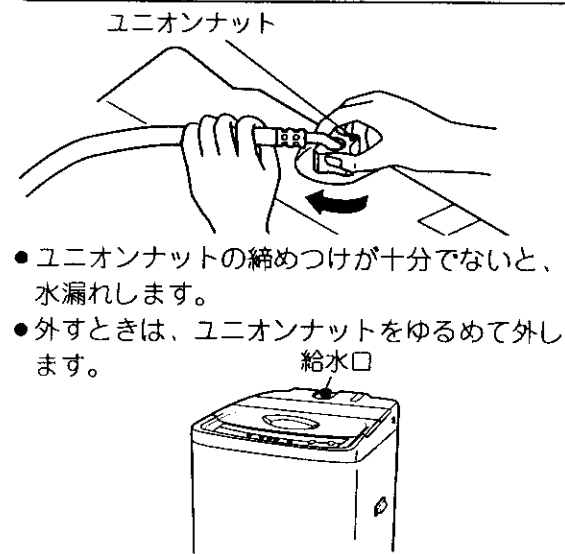
1 水栓を閉じる。

2 スタートボタンを押して約10秒間運転する。
- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す。

本　体

ユニオンナットを矢印方向に回して、給水口にしっかり締めつけます。

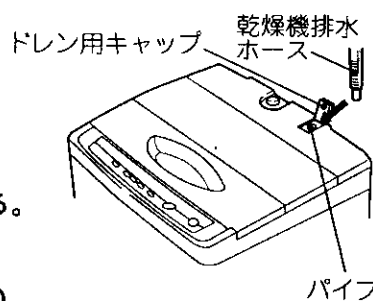
⚠注　意

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける。
- 水漏れの原因になります。

- ユニオンナットの締めつけが十分でないと、水漏れします。
- 外すときは、ユニオンナットをゆるめて外します。

除湿形乾燥機と組み合わせるとき

1 ドレン用キャップを開ける。（洗濯機の右側後部）

2 内部のパイプに乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む。

3 乾燥機の排水ホースをひっぱってみて、簡単に抜けないことを確認する。
- 水栓につながないでください。
- 乾燥機運転時には、必ず洗濯機の排水ホースを倒してご使用ください。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に　次の点をもう一度お調べください。

- 異常報知：次のようなときは、ランプの点滅やブザーで異常をお知らせします。

症　状	ランプの点滅	点検するところ	運転を再開するとき
運　転しない		●ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	●電源を確認してください。 ●電源プラグをしっかり差し込んでください。
給　水しない	洗い すすぎ 脱水 標準 おいそぎ 強力 おしゃれ ふとん(毛布) ☀ ○ ○ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ （25分たっても満水にならない場合）	●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。	●一時停止ボタンを押して、異常の原因を取り除き、スタートボタンを押します。
排　水しない	洗い すすぎ 脱水 標準 おいそぎ 強力 おしゃれ ふとん(毛布) ○ ☀ ○ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ （5分たっても排水が終わらない場合）	●排水ホースを倒していますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースの先端が水につかっていませんか。 ●排水ホースや排水口に砂やどろなどが詰まっていませんか。 ●内部の排水ホースが凍結していませんか。	
脱　水しない	洗い すすぎ 脱水 標準 おいそぎ 強力 おしゃれ ふとん(毛布) ○ ○ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀ ☀	●ふたが開いていませんか。 ●洗濯物が片寄っていませんか。	●ふたを閉じてください。 ●洗濯物の片寄りを直し、ふたを閉じてください。

故障かなと思ったら（続き）

こんなときは故障ではありません

症　状	原　因
初めて使用するとき、排水ホースから水が出る。	●工場の性能テスト時の残水です。
給水ホースをセットして、水栓を開くと水栓から少量の水が出る。	●ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
洗濯の途中で給水する。	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
予約運転時、仕上がり時間を過ぎているのに、運転が終わらない。	●給水量が少ない場合は、仕上がり時間を超えて運転することがあります。
すすぎの前の脱水時に、脱水が止まって給水する。	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。（安全スイッチは、洗濯機が正常な場合でも脱水20回に1回程度は働くことがあります）次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わります。
最後の脱水時に、脱水が止まり表示がすすぎになって給水する。	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。（安全スイッチは、洗濯機が正常な場合でも脱水20回に1回程度は働くことがあります）給水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
脱水の初めに間欠的に脱水する。	●脱水を効果的に行うためです。
槽を手で動かすと、「シャワシャワ」という音がする。	●脱水時の振動を低減するための流体バランサーの水の音です。
バケツなどで給水しても、排水されてしまう。	●排水や脱水の途中で電源スイッチが切られると、排水バルブが閉じません。➡電源スイッチを「入」にしてから、水を入れてください。
「念入りすすぎ」を設定していないのにランプは点灯しないで、注水すすぎになる。	●「強力」「ふとん」コースを選んだときのすすぎ ●すすぎ前の脱水時に、洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたとき。すすぎ効果を得るためです。 ●洗濯物の量が多く、ごわごわした衣類を洗濯するとき。センサーの感知により、念入りにすすぎを行うためです。
糸くず取りフィルターから、水が流れ出ない。	●洗濯物の質や量により、水位が低くソフト水流で洗濯されたとき、かくはん翼の回転数が下がりますので、糸くず取りフィルターから水が流れ出ない場合があります。

電源オートオフ

1. 運転が終了すると電源スイッチは自動的に「切」になります。
2. 次の状態で1時間以上放置されると、電源スイッチは自動的に「切」になります。
   ①一時停止の状態　②ふたを開けたままの状態　③33ページのような異常報知状態
3. 電源スイッチを入れて、スタートボタンを押さないで、5分放置したときは電源スイッチは自動的に「切」になります。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ､販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の最低保有期間

洗濯機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙（黄色用紙）「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

33〜34ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って､販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	全自動電気洗濯機
形　名	NW-5R3
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（クラッチ、ベルト、プーリー、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検　★長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ●焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体に触るとビリビリ電気を感じる。 ●据え付けが傾いたりグラグラしている。 ●スイッチを入れても､動かないときがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●その他、異常・故障がある。	▶	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。